

南会津町の湿原を守る会

だより 第四号

2009年度版

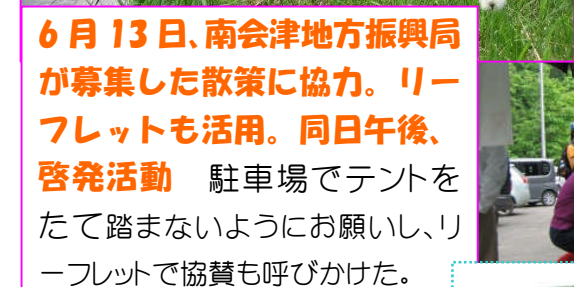
旧開拓地で草刈実施

2009年度は駒止湿原の緊急木道補修の協力のほか、自主事業として初めて駒止湿原周囲の旧開拓地にて**ブナ観察&草刈**を実施しました。町教育委員会や宇都宮大学名誉教授の谷本先生の指導で、林の中の土と開墾地の栄養の違いやブナが一年でどのくらい成長したかなどを観察しました。一年で十〜二十センチ伸びているものもありました。その後、周りの草刈をおこないました。草刈では刈った草は土の乾燥を防ぎ、根を守るため、木の周りに敷きました。皆さん！お疲れ様でした。6月末には御国沼散策も実施しました。御国沼でも乾燥している場所が現れ、植生が変わり始めていると聞き自然変化をまた、確認。しかし、一面のニッコウキスゲと高台からの眺めに感動した日でした。これからも山へ出かけ、美しさと清々しさを味わいながら観察！

7月11日 **初めて行った草刈**
旧開拓地では大人の背を越すほどに大きくなった10年目のブナもあった。草は硬く、鎌を使い手で草を刈るのは大変だった。一般からと田島写真クラブの皆さんも一緒に参加し、草刈を行なった。刈った草は**マルチ**という方法で木の周りに。マルチは乾燥を防ぎ根を守るそうです。22年度も実施の予定。ぜひ、参加してください。



林の中は黒、旧開拓地は茶色っぽい土



6月13日、南会津地方振興局が募集した散策に協力。リーフレットも活用。同日午後、啓発活動 駐車場でテントをたて踏まないようにお願いし、リーフレットで協賛も呼びかけた。

町内小学校へで 出前講座 現地案内は案内の会と連携!



田島小学校5年生



針生小学校全校児童

田島小学校5年生、宿泊訓練の1日目は駒止湿原散策。事前の勉強会も行った。はじめに会員の君島満三さんが湿原の成り立ちや花の特徴を模型も使ってわかりやすく説明。後半は平野健一さんが虫について話した。児童らは標本の虫に夢中になり楽しい学習となった。現地の案内は駒止湿原案内の会が行った。針生小では年3回実施。目標を立てて観察。案内にも力が入る!



5月14日、教育委員会が駒止湿原の木道緊急補修を行った。会員らが協力した。農道から機械を使わず木材を運び敷きます。町内の大工さんらがつくる「南山匠の会」も協力。危険な箇所や腐食箇所が補修され歩きやすくなりました。この日は途中から雪が降り始め皆さん寒さの中で作業。山の天気急変を体験。本当にお疲れ様!



昨年度に続き、会津田島駅、祇園会館、道の駅たじまにバッジ、リーフレットを販売。リーフレット150円、バッジ各1500円。啓発と記念に役立っています。



学習会に役立っています。 会作成のリーフレット



六月末 御国沼にて



リーフレットを使いながら、出前講座を行い、地域の自然遺産や湿原の成り立ちを一緒に学習。とても役に立っています



11.4 大学准教授との打ち合わせ

お知らせ 生き物生息調査

平成21年度「緑と水の森林基金」助成事業で天然記念物駒止湿原昆虫・動物生息調査を実施。今年度から来年度にかけて天然記念物駒止湿原昆虫・動物生息調査(分布・分類・生態)を行います。22年度は会員の皆さんに調査に参加していただく予定です!(一般の方や子供たちも誘えたらいいですね)いままでは植物の調査が行われ、図鑑やリーフレットとしてまとめられていますが生き物はありませんでした。

今回、福島大学理工学群共生システム理工学類共生システムマネジメント専攻准教授 つかみ ただあき博士(理学)や学生の協力で実施されるものです。今まできちんと調査されなかった分野です。2010年秋まで調査、期待しながら参加してください。

発行 2010年3月
事務局・連絡先 0241-62-1248
阿部